



皇中通信

5月号

令和6年4月26日発行

皇學館中学校

新年度が始まってから早1ヶ月。行事も多く、慌ただしくあっという間に過ぎた4月でしたが、少しずつ生活も落ち着いてきたところです。5月はGWもありますので、一息ついて体調もしっかりと整えながら、最初の定期考査である1学期中間考査にも向かっていきましょう。

【始業式・第46回入学式・対面式】

4月8日(月)に始業式、翌日4月9日(火)に第46回入学式が行われ、全校生徒56名が揃いました。また、4月10日(水)に行われた対面式では、新入生と新2・3年生が初顔合わせ。緊張した様子の1年生でしたが、校友会生徒が企画してくれたクイズに積極的に参加する姿が見られ、大いに盛り上がりました。新しい環境、新しい仲間との生活に少しずつ慣れていってもらえたらと思います。なお、今年度新1年生から、1クラスを2つのチュータールーム(TR1・TR2)に分け、生徒の成長に寄り添ったクラス運営に取り組めます。まだまだ分からないことや不安もあるかと思いますが、先生たちも2・3年生の先輩たちも優しくサポートしていきますので、安心してこれからの学校生活を過ごしてください。また、個人情報保護の観点から今年度より名札をつけないこととなりました。集会でもお話があったように、名前も含めてお互いのことを理解するために、積極的に交流してコミュニケーションを図る雰囲気や文化をみんなで作っていきましょう。



【総合学習フィールドワーク】

4月17日(水)に、全校生徒で総合学習フィールドワークに出かけてきました。「地元伊勢の文化や風土について深く知り、神宮とSDGsとの関りを学ぶ」ことを目的に、6つの縦割り班を組んで、猿田彦神社・俵田屋・旧林崎文庫を訪問。各見学地では宮司さんや職員の方々から詳しく説明をして頂き、生徒たちも真剣な表情で講話に耳を傾けて熱心にメモを取るなど、伊勢の長い歴史や文化について学ぶ有意義な一日となりました。午後はフィールドワークを通して学んだことを各グループでプレゼンテーションにまとめ、20日(土)の発表に向けて協力して準備を行いました。





～生徒感想～

- ・このフィールドワークで特に良かったと思うのは、たくさんの先輩方と関わることができたことです。特に、学校に帰ってきたあとのグループのまとめ作業で、フィールドワークで訪れた場所の歴史などを先輩と協力して調べられて楽しかったです。
- ・この伊勢という地には神様にまつわる様々な文化が根付いており、そのどれもが長い歴史を持っていることを感じました。旧林崎文庫は現在私たちが通っている皇學館と深い関わりがあり、『古事記伝』で有名な本居宣長もここで勉学に励んでいたことに大変驚き、刺激を受けました。
- ・最初は自分のリーダーシップに自信がなかったけれど、周囲の支えもあって、また一つ成長することができたと思います。お話をしてくださった方々も気さくに言葉をかけてくださったりと、伊勢の地で温かい心遣いが築かれてきたことは今の人々にもつながっていると感じました。

5月の行事予定

- 5月 7日(火) 頭髪服装指導／人権意識アンケート
- 8日(水) 中間考査時間割発表
- 9日(木) 総合学習フィールドワーク
- 10日(金) 検尿二次
- 11日(土) 6/1(土)の振替授業／修学旅行説明会(3年生)／保護者会・後援会総会
- 13日(月) 教育実習開始(～5/31(金))
- 14日(火) 校友会総会
- 15日(水)～17日(金) 中間考査
- 17日(金) e-ネット安心・安全講座
- 21日(火) 心電図検査(1年生)
- 23日(木)・24日(金) 1年生宿泊研修
- 23日(木) 国際交流(台湾・高雄市立陽明國民中學・前金國民中學・林園高級中學 来校)
- 28日(火) 英単語テスト①／進路講話
- 29日(水) 眼科検診(全学年)
- 30日(木) 歯科検診(1年生)
- 31日(金) 大掃除

【学年より一言】

【第1学年】 入学式の緊張した面持ちが翌日の対面式で一気にほどけ、今ではずいぶん賑やかな教室の様子です。部活動勧誘や総合学習縦割班活動などで先輩たちとの交流も増えました。長距離通学等でそろそろ疲れの出る頃かと思います。GWには心身のリフレッシュを図ってくださいね。

【第2学年】 新入生を迎えて、初めて先輩の立場となった皆さん。先日の総合学習フィールドワークでは、3年生とともに1年生に積極的に声かけをしてリーダーシップを発揮する姿に大きな成長と頼もしさを感じました！今後も様々な機会、学年を超えて仲を深めていきましょう！

【第3学年】 校外フィールドワークや部活動等、後輩たちを力強く頼もしくリードしてくれています。大変感心しています。「立場が人をつくる」という言葉の通り、部長や委員長となって日々を過ごす中で、自らの可能性を広げ、どんどん成長して行ってください。期待しています。